

# 潜龍

## ～歌は人の心を変える～

学年付き 瀧元 良規

大空を 見上げて ごらん  
 あの 枝を 見上げて ごらん  
 青空に 手をのばす 細い枝  
 大きな 木の実を ささえてる  
 いま 生きて いること  
 いっしょうけんめい 生きること  
 なんて なんて すばらしい  
 あすと いう日が あるかぎり  
 しあわせを 信じて  
 あすと いう日が あるかぎり  
 しあわせを 信じて

あの道を 見つめて ごらん  
 あの草を 見つめて ごらん  
 ふまれても なおのびる 道の草  
 ふまれた あとから 芽ぶいてる  
 いま 生きて いること  
 いっしょうけんめい 生きること  
 なんて なんて すばらしい  
 あすと いう日が くるかぎり  
 自分を 信じて  
 あすと いう日が くるかぎり  
 自分を 信じて

この詩は合唱曲「明日という日が」の歌詞です。東日本大震災後、復興を願って仙台市立八軒中学校の吹奏楽・合唱部の生徒が数多くの避難所で被災された方々の前で歌ったのをきっかけに、全国に広まり、NHKでも特集で取り上げられました。すべてを失った人たちが、合唱に耳を傾け、涙を浮かべ「生きる勇気をもらいました。一途の光が見えました。心が癒されました。」と口々に声を詰まらせながら語っておられたのが印象的でした。

本校にもT-DATというボランティア組織がありますが、困っている人がいれば躊躇なく手を差し伸べることができる、心優しい人間に成長していったほしいものです。

## ～ふるさと貢献活動・活性化事業校内実践発表会～

2月1日（水）の午前中にふるさと貢献活動・活性化事業校内発表会が行われました。生徒たちは各教室でリモートによる視聴となり生徒たちの活躍の様子がスライドで見られました。



工業高校ならではの活動として、各科で学習した技術を生かし、地域住民の壊れた機器などの修理を行っています。これは3年生の活動ですので再来年度は君たちの技術が生かされる機会となります。実習などで多くの技術を学び、工業高校生として地域貢献できるよう学習に取り組みしましょう。

## 人権 HR

6 時間目の「LHR」の時間を使って人権 HR をしました。阪神淡路大震災を通して、今の皆さんに伝えたいこと、今の皆さんに知っておいて欲しいことを学習しました。

この先、兵庫県に暮らすのであれば、毎年この時期になると「阪神淡路大震災」のことが話題に出てくると思います。沢山の人から話を聞いて下さい。そして、その時その時の自分の成長に応じて色々なことを感じ、考える時間にして欲しいと思います。そうすることで防ぎようのない災害で大切な人を亡くした人の思いに寄り添えるのではないかと思います。そして、いつか来るかもしれない時の為の備えにしてください。



## ～今後の予定～

### 2月

- 10日（金） AMキャンパスカウンセリング
- 14日（火） 検査場準備（生徒休業）
- 15日（水） 推薦入学者選抜（生徒休業）
- 20日（月） 学年末考査 ～27日（月）
- 23日（木） 天皇誕生日
- 28日（火） 卒業式 1, 2年自宅学習

### 3月

- 3日（金） AMキャンパスカウンセリング